



学会・研究会・講演会
などのお知らせ

第21回日本看護管理学会 学術集会

日時：8月19日(土)～20日(日)
会場：パシフィコ横浜(横浜市区)
プログラム：

[1日目]

会長講演「看護管理・政策の『シンカ』」小池智子(慶應義塾大学看護医療学部・大学院健康マネジメント研究科)／教育講演1「20年後の医療ビジョン『保健医療2035』から見る看護職の未来とは」渋谷健司(東京大学大学院医学系研究科)／2「多様なデータベース統合による看護現場への応用」松田晋哉(産業医科大学医学部公衆衛生学教室)／シンポジウム1「医療ビッグデータが拓く看護管理の未来」岩澤由子(日本看護協会看護開発部看護情報課)、宮田裕章(慶應義塾大学医学部医療政策・管理学教室)、吉村健佑(厚生労働省国立保健医療科学院医療・福祉サービス研究部)／2「エビデンスに基づいた医療・看護の進化を考えるー患者サービスの質向上にむけて」高本真一(三井記念病院)、宮下恵里(済生会熊本病院)、折井孝男(河北総合病院)／3「政策から地域包括ケアシステムを先取りする」早川幸子(前鳥取大学医学部附属病院)、東内京一(和光市保健福祉部)、廣江研(社会福祉法人こうほうえん)、松根洋右(和光市市民代表)／4「変化の時代を生き抜く、しなやかな看護職の創造ーレジリエンスを高めるために」井本寛子(日本赤十字医療センター)、加藤恵里子(慶應義塾大学病院)、平林慶史(ノトコード)／パネルディスカッション1「災害の局面に応じたリーダーシップ」原尻賢司(総務省自治

行政局地域情報政策室)、宮崎美砂子(千葉大学大学院看護学研究科)、吉富望(日本大学危機管理学部)／2「起業する看護師たちー地域社会に看護の力を！」山本典子(メディア医療デザイン研究所)、矢田明子(NPO法人おっちラボ)／3「地域包括ケアシステムに求められる人材育成」川崎つま子(東京医科歯科大学医学部附属病院)、高橋美香(東京医科歯科大学医学部附属病院医療連携支援センター医療福祉支援室)、前田和哉(ケアプロ在宅医療事業部)、海老根恭子(ケアプロ在宅支援センター東京)／市民公開講座「いきいき働き支え合うー仕事も・子育ても・介護も」大塚万紀子(ワーク・ライフバランス)

[2日目]

特別講演1「雇用再生：持続可能な働き方を考える」清家篤(慶應義塾大学)／2「The Challenge of Nursing Leadership is the "Shinka (advancement) of Public and Global Policy for Health"」Judith Shamian(国際看護師協会会長)／パネルディスカッション1「『看護』の政策研究の戦略」Judith Shamian、石田昌宏(参議院議員)、福井小紀子(大阪大学大学院医学系研究科保健学専攻)／2「あなたは特定行為研修推進派それとも慎重派」田畑千穂子(鹿児島県看護協会)、石橋薫(九州医療センター)、三浦昌子(名古屋大学医学部付属病院看護キャリア支援室)、曾我みゆき(藤田保健衛生大学病院)／3「職場を健康的な環境(Healthy Work Environment)へとシンカさせる看護管理の力」富永真己(京都橋大学看護学部)、緒方泰子(東京医科歯科大学大学院保健衛生学研究科)、眞野恵子(藤田保健衛生大学病院)、勝山貴美子(横浜市立大学大学院医学研究科看護管理分野)、4「新卒訪問看護師の育成の拡大に向けて」佐藤直子(聖路加国際大学大学院看護学研究科)、岡田理沙(ケアプロ在宅医療事業部)、小瀬文彰(全国新卒訪問看護師の会)、小川奈美

(ケアプロ訪問看護ステーション東京)／シンポジウム1「看護師免許は一生涯ー100年人生のキャリア戦略」児玉ゆう子(星槎大学大学院教育学研究科)、岡田昌毅(筑波大学大学院人間総合科学研究科)、多羅尾美智代(フリージア・ナースの会)／2「特定行為の今そして未来」穴見翠(厚生労働省医政局看護課)、小野美喜(大分県立看護科学大学)、洪愛子(日本看護協会)／3「患者中心の医療を実現する多職種連携に必要な看護管理者の視点ー今だからこそ看護の専門性を見つめ直す」牧野孝俊(群馬大学大学院保健学研究科)、山岸紀子(組合立諏訪中央病院)、種田憲一郎(国立保健医療科学院)／4「未来の医療労働環境のリデザイン」宮川祥子(慶應義塾大学看護医療学部)、吉村浩美(聖隷三方原病院)、坂本郁夫(パラマウントベッド)

参加費：(当日登録)会員1万2000円、非会員1万4000円、学部生3000円

問い合わせ：日本旅行国際旅行事業本部 ECP 営業部内運営事務局
〒105-0001 東京都港区虎ノ門3-18-19 虎ノ門マリビル11階
☎ 03-5402-6401
FAX 03-3437-3944
✉ janap21@nta.co.jp
URL <http://web.apollon.nta.co.jp/janap21/>

第46回日本リハビリテーション 工学協会 車いす SIG 講習会 in 神戸

日時：8月26日(土)～27日(日)
会場：日本福祉用具評価センター(神戸市中央区)
内容：車椅子適合ノウハウの実践ー日々の暮らしを意識したシーティング／車椅子スポーツとレジャーから学ぶ車椅子の適合と楽しみ方
定員：各コース20名(定員になり次第締切)
参加費：日本リハビリテーション工

学協会員、日本車椅子シーティング協会加盟企業の方、車いす SIG 賛助会員企業の方、車椅子利用者およびその家族(常時専任介助者)、学生(社会人除く): 会員 1 万 2000 円、非会員 1 万 4000 円/車いす SIG 講習会協賛団体企業の方および加盟者、第 31 回リハ工学カンファレンス協賛団体加盟者: 会員 1 万 4000 円、非会員 1 万 6000 円/上記以外: 会員、非会員とも 2 万円(事前振込)

申し込み: 下記 URL より申込書をプリントアウトし FAX 送信

問い合わせ: 車いす SIG 講習会事務局(担当: 深野栄子)

〒235-0033 神奈川県横浜市磯子区杉田 2-7-20

☎ 045-352-8165

FAX 045-352-8166

URL <http://www.wheelchair-sig.jp>

北海道医療大学 看護福祉学部学会 学術大会

日時: 9 月 16 日(土)

会場: 北海道医療大学札幌サテライトキャンパス(札幌市中央区)

プログラム: 特別講演「当事者研究による知識と技術の co-production」(web 講演)熊谷晋一郎(東京大学先端科学技術センター准教授)/シンポジウム「保健医療福祉における専門性と当事者性を考える」向谷地生良(北海道医療大学看護福祉学部)、佐々木栄子(同)、土昌智幸(医療法人稲生会理事)、寺本圭佑(足寄町役場兼足寄町国保病院ソーシャルワーカー)、近田真美子(福井医療大学准教授)、伊藤たてお(NPO 法人難病支援ネット北海道代表)

参加費: (事前)会員 2000 円、非会員 2500 円、(当日)3000 円(午前の部のみ: 無料)

事前参加申込期限: 8 月 31 日(木)

問い合わせ: 学術大会実行委員会
✉ nsgakujyutu@ml.hoku-iryo-u.ac.jp(学術大会事務局)

URL <http://www.hoku-iryo-u.ac.jp/~nsgakkai/>

地域社会振興財団 第 10 回看護専門研修会

日時: 10 月 13 日(金)~14 日(土)

会場: 自治医科大学(栃木県下野市)

内容:「構造化ナースング・ポートフォリオ・チャート(SNP)と構造化ナースング・ステートメント(SNS)の作成」①振り返りの意義についての講義②チャートの作成による活動の振り返り③他者との交流によるさらなる振り返り④振り返りを文章化することにより明確化/他

定員: 20 名

受講料: 1 万 8000 円

申し込み締切: 9 月 13 日(水)

申し込み方法: 下記 URL より申込書をダウンロードし必要事項を記入して郵送

問い合わせ: 地域社会振興財団事務局研修課

〒329-0498 栃木県下野市薬師寺 3311-16 自治医科大学内地域医療情報研修センター内

☎ 0285-58-7436

FAX 0285-44-7839

✉ fdc@jichi.ac.jp

URL http://www.zcssz.or.jp/training_cappli.html

第 19 回 看護国際フォーラム

日時: 10 月 28 日(土)

会場: 別府ビーコンプラザ国際会議場(大分県別府市)

募集人員: 300 名

テーマ: はたらく看護職のストレスを活力に換える!

プログラム: 「医療者における仕事と生活のバランスと健康」渡井いずみ(名古屋大学大学院医学系研究科看護学専攻地域・在宅看護学准教授)/「医療者の身体的・精神的及びスピリチュアルストレス」カン・スンワン(ソウル大学校看護大学成人

老年看護学学科准教授)/「医療者のグリーフとレジリエンスー私たち医療者にケアは必要ですか?」下稲葉かおり(モナシュ大学医学・看護学・健康科学部看護・助産師科講師)

参加費: 一般 2000 円、学生 500 円(同時通訳用レシーバー別途 1000 円)

参加応募方法: メールまたは往復はがきに「所属」「氏名」「レシーバー利用有無」を明記し送付(受付結果は折り返し通知)

締め切り: 10 月 13 日(金)(定員に達し次第締め切り)

申し込み: 看護国際フォーラム事務局

〒870-1201 大分県大分市大字廻栖野 2944-9 大分県立看護科学大学

✉ forum2017@oita-nhs.ac.jp

日本国際看護学会 第 1 回学術集会

テーマ: 国際看護が目指すもの—何かわ変わるのか

日時: 11 月 11 日(土)

会場: 国際協力機構 JICA 横浜(横浜市中区)

抄録登録期間: ~8 月 31 日(木)

参加費:

[事前(~9 月 29 日)] 会員 3500 円、非会員 4500 円、学生 2000 円
[当日] 会員 4000 円、非会員 5000 円、学生 2000 円(非会員学生: 2500 円)

問い合わせ: 事務局(担当: 辻村弘美)

✉ kokusaikango2017@gmail.com

URL <https://jsin2017.wixsite.com/jsin>

SST 普及協会第 22 回 学術集会 in 希望郷いわて

日時: 11 月 11 日(土)~12 日(日)

会場: 岩手県立大学(岩手県滝沢市)

プログラム: 副会長講演「SS 出前

講座—そのねらいと内容、可能性」安西信雄(帝京平成大学大学院心理学研究科)／特別講演：前田ケイ(SST普及協会顧問)／シンポジウム「発達障がいをもつ人に対するSST」岩坂英巳(ハートランドしぎさん子どもと大人の発達センターセンター長)、八木淳子(岩手医科大学神経精神科学講師)、佐藤史教(岩手県立大学看護学部精神看護学教育研究講師)

参加費：(事前)会員 5000 円，非会員 7000 円，学生・当事者・家族 1000 円，(当日受付)会員 6000 円，非会員 8000 円，学生・当事者・家族 1000 円

申し込み方法：下記 URL 参照

事前受付期限：10 月 13 日(金)

問い合わせ：岩手県立大学看護学部精神看護学教育研究分野

FAX 019-694-2297

E sst-iwate22@sst-kitatohoku.jp

URL <http://www.jasst.net/top/>

第 18 回 日本クリニカルパス学会 学術集会

日時：12 月 1 日(金)～2 日(土)

会場：大阪国際会議場(大阪市北区)

演題募集締切：7 月 26 日(水)

問い合わせ：学術集会事務局

〒541-0047 大阪市中央区淡路町 3-6-13

T 06-6229-2555

FAX 06-6229-2556

E jscp2017@congre.co.jp

URL <http://www.congre.co.jp/jscp2017/abstracts.php>

第 6 回日本公衆衛生看護 学会学術集会

日時：2018 年 1 月 6 日(土)，1 月 7 日(日)

会場：大阪国際会議場(大阪市北区)

プログラム：会長講演「公衆衛生看護の原点から未来へつなぐ。健康格差解消にむけ、地域の人々と協働す

る新たな保健師の力」上野昌江(大阪府立大学大学院)／基調講演「格差の中の死から学び、生きる支援としてのまちづくりへ」反町吉秀(国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所)／教育講演「Public Health Nurses-“Kuroko” addressing health disparities in the U.S.」Lee Smithbattle(セントルイス大学)／特別シンポジウム「健康格差の中で生きる人への支援」：「健康格差縮小に向けた公衆衛生活動」松田亮三(立命館大学)，「特定健診未受診者への家庭訪問からみえた健康格差の実態と支援」和泉京子(武庫川女子大学)，「離島における地域包括ケアシステムの基盤整備」森山美知子(広島大学)／ヒストリカルセミナー I「保健師の力量格差と地域の健康問題の取り組み」久常節子(日本看護協会)／教育講演「10 代の母親理解と支援のあり方」森本志磨子(子どもセンターぬっく)／シンポジウム「場の特性を活かし健康格差に取り組む」有馬和代(大阪市東住吉区)他，「着実に積みあげる保健師の力量形成」中板育美(日本看護協会)他／ヒストリカルセミナー II「公衆衛生看護としての学校看護の歴史と課題」瀧澤利行(茨城大学)／市民公開講座「『在宅医療』知っていますか？家で最期まで療養したい人に。—ALS 的日常生活と生きる患者・家族に保健師が果たす役割とは」川口有美子(日本 ALS 協会)／「堺コッカラ体操」今津弘子(堺市)

事前参加登録期間：～9 月 30 日(土)
一般演題・ワークショップ募集期間：～8 月 31 日(木)

参加費：事前：会員 8000 円，非会員 9000 円，学生(院生除く)3000 円，当日：会員 9000 円，非会員 1 万円，学生(院生除く)3000 円

問い合わせ：第 6 回日本公衆衛生看護学会学術集会運営事務局(担当：国井)

〒456-0005 名古屋市熱田区池内町 3-21 株式会社ユピア内

FAX 050-3737-7331

E japhn6@yupia.net

本欄へ掲載を希望する学会・研究会・講習会などのお知らせがありましたら、本誌編集室までお送りください。

〒113-8719

東京都文京区本郷 1-28-23

FAX 03-5804-0485

E hokenshi@igaku-shoin.co.jp